



AMED社会共創EXPO

AIが支える新しい医療

～より良いコミュニケーションのために～



参加費
無料

事前登録
必要

日時 2023年 **12月9日** **土** 10:30～16:30
開場10:00予定 オンライン10:00配信開始

会場 東京国際フォーラム ホールD5 東京都千代田区丸の内3-5-1

今年もAMED社会共創EXPOを開催します。第2回は「AIは私たちの医療を変えるのか?～AIと共創する未来のカタチ～」,「どうなる!?未来の情報コミュニケーション」の2つのテーマについてオープンダイアログを行います。パネリストと参加されるみなさまの対話を通して“社会を共に創ること”について一緒に考えてみたいと思います。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催方法 会場とオンラインのハイブリッド(会場100名程度 | オンライン500名程度)

申し込み 参加ご希望の方は、以下のリンクよりお申し込みください。

https://www.amed.go.jp/news/event/20231209_expo.html

問い合わせ先 AMED社会共創EXPO運営事務局(受付時間 平日10:00～18:00)
TEL:03-3554-4453 E-Mail:shakai-kyouso@stage.ac



主催



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development

協力



国立研究開発法人
科学技術振興機構
Japan Science and Technology Agency

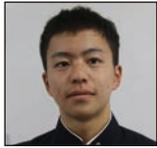
AMED社会共創EXPO プログラム

10:30 開会の挨拶

10:40 オープンダイアログ 1 「AIは私たちの医療を変えるのか? ~AIと共創する未来のカタチ~」

「AIと医療」--この組み合わせにはたくさんの期待が持たれています。AIは、医療の質と効率を飛躍的に向上させる可能性を秘めています。私たちの真のニーズに答えることができるのでしょうか? このダイアログでは、AIにより医療や社会はどう変わるのか? 人間の脳とAIの可能性についてJSTの越境連携プロジェクト「BRAIN-AI×HITE」の研究者とともに探求していきます。AIと人間の脳がどう協力や分担をして作業を進めるのか、そしてAIが社会と調和して価値を生み出すために考えるべき倫理的、法的、社会的側面について、各分野の先端研究者からのデモンストレーションを交えて、わかりやすく解説します。私たちとAIが共に創り出す新しい医療のありかたについて、参加者と一緒に学び、考え、話し合いたいと思います。

パネリスト



和田 一牙

川崎市立
川崎総合科学高等学校
科学科2年



島村 徹平

東京医科歯科大学
難治疾患研究所
計算システム生物学分野/
名古屋大学 大学院
医学系研究科 システム生物学分野



鈴木 貴之

東京大学
大学院総合文化研究科



柳澤 琢史

大阪大学
高等共創研究院



今井 光穂

国立がん研究センター東病院
医薬品開発推進部門/
遺伝子診療部門



小村 悠

国立がん研究センター東病院
臨床研究支援部門/
医薬品開発推進部門

12:30 休憩

13:30 オープンダイアログ 2 「どうなる!?! 未来の情報コミュニケーション」

インターネットや新聞、雑誌など...あふれる情報の中から「自分にとって大切な情報にたどり着くこと」がとても難しくなっています。特に、医療や科学に関する情報は、耳慣れない言葉も多く、分からないことだらけ。そして、普段なら冷静に判断できる人でも、動揺した心では異なる情報にたどり着けないこともあります。どうしたら効率的に、必要な情報にアクセスできるのでしょうか? なぜ人はフェイクニュースにだまされてしまうのでしょうか? そもそも、最適な医療を理解・選択するためには専門家と市民は何を伝えあうことが大切なのでしょうか? 本ダイアログでは、情報社会で起きている課題を整理したうえで、その原因や発生プロセスについて知り、未来の情報コミュニケーションのあるべき姿について、みんなで語り合いたいと思います。

パネリスト



井上 祥

株式会社
メディカルノート



福田 芽森

慶應義塾大学 循環器内科/
アイリス株式会社
臨床開発



藤井 大輝

N高等学校3年生/
小児がん、AYAがん経験者
(治療中)



本田 麻由美

読売新聞
東京本社編集局
医療部



吉川 祐一

日本難病・
疾病団体協議会
(JPA)



桜井 なおみ

キャンサー・
ソリューションズ
株式会社



谷島 雄一郎

ダカラコソクリエイト/
カラクリLab./
大阪ガスネットワーク株式会社

15:30 休憩

15:45 クロージングセッション



西井 正造

横浜市立大学 先端医学研究センター



吉川 観奈

グラフィックレコーダー

16:25 閉会の挨拶

同時開催

アザラシ型ロボット
「パロ」のふれあい
体験コーナー

“世界一、セラピー効果があるロボット”「パロ」を体験できます!

動物とのふれあいにより心・身体の治療や予防、リハビリテーションに生かす療法であるアニマル・セラピー。実際の動物と同様の効果がエビデンスに基づいて認められ、最もセラピー効果があるロボットとしてギネス世界記録に認定されているのが「パロ」です。日々の疲れを癒すために、そして医療における人間とテクノロジーの関係を考えるために、ぜひご体験ください!

(出展:国立研究開発法人 産業技術総合研究所)

